

黒崎祇園山笠



東町 笹山笠



笹山笠は黒崎祇園の原型ともいわれ、明治三十九年以前までは山笠はすべてこの笹山笠だけであった。現在もお潮取りの当日に立てられ、継承されている。黒崎祇園が、お潮取り行事の時だけとはいえ、笹山笠というこの地域の古風を残していることは貴重と言える。
この笹山笠は昭和四十三年県無形文化財指定・昭和五十一年県無形民俗文化財に指定された。

祇園太鼓

お囃子の型は、黒崎城主（現、城山）黒田長政公の長臣井上周防之房が（1605年頃）黒田藩の陣太鼓を取り入れさせたとも、天文年間（1532～1555年）中壠祇園宮大官司高見権現大官司、麻生氏軍師波多野長正が麻生氏陣太鼓を基として祇園太鼓が作られたとも云われている。型は現在とほぼ同様の大太鼓、小太鼓、鉦、ホラ貝にて構成されていたと思われる。



平成三十年 福岡県指定無形民俗文化財
黒崎祇園山笠保存会設立
五十周年記念
笹山笠特別運行
各地区笹山笠 勢揃い!!
乞うご期待ください!!

前夜祭
解散式

21日 金 山笠競演会 18:00～21:00
(子ども笹山笠参加)
黒崎駅前ふれあい通り

24日 月 フィナーレ 19:00～20:30
黒崎駅前ふれあい通り

22日 土 一宮神社・周田宮 御神幸、街中巡行
太鼓競演会 14:00～17:00
黒崎ひびしんホール (入場無料)

23日 日 春日神社 御神幸
街中巡行

平成 29年 **7月**



主催：黒崎祇園山笠保存会 共催：北九州市
後援：毎日新聞社西部本社 西日本新聞社北九州本社
公益財団法人北九州観光コンベンション協会

◆お問い合わせ：黒崎祇園山笠保存会事務局
TEL. 093-642-5151
写真提供 / 「北九州市 時と風の博物館」
投稿者：youyaku